

『福岡県ではワンヘルスの取組を推進しています』

～ワンヘルスとは、人と動物の健康、環境の健全性を一体的に守る取組です～



犬や猫からも感染する

SFTS

に注意しましょう！

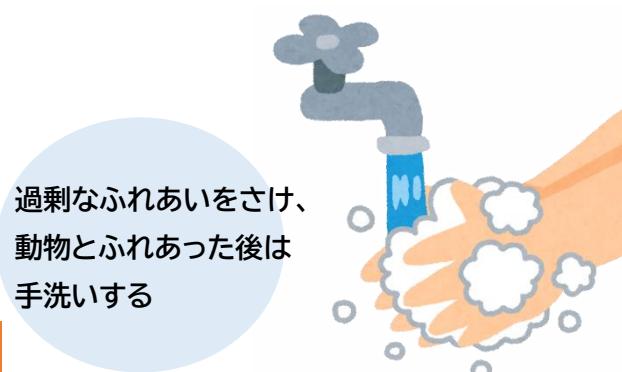
※ 重症熱性血小板減少症候群(SFTS):人、動物に重篤な症状を引き起こすダニ媒介性ウイルス感染症

ペットの飼い主さんへ

- マダニが媒介する **SFTS ウィルス**は
ペットにも人にも感染します(人獣共通感染症)。
- 人がマダニに刺される以外にも SFTS を発症した
ペットの体液などを介して人に感染し、死に至ること
があります。

動物愛護団体、ボランティアさんへ

日常的にペットと触れ合う皆さんへ



① ②
③ ④

定期的に
マダニ駆虫薬を
※詳しくは裏面へ



マダニに咬まれた後
に具合が悪くなったら
すぐ動物病院へ！



※症状…元気がない、食欲低下、発熱(39℃以上)、下痢、嘔吐



詳しくはこちらから



(福岡県 HP)
「犬猫からの重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染を予防しましょう！」

(福岡県 HP)
「マダニによる
人獣共通感染症
に注意しましょう！」

(福岡県 HP)
福岡県ワンヘルス
推進ポータルサイト

SFTS ウィルスとは？



SFTS ウィルスはマダニの吸血によってヒトや動物に伝播するアルボ(節足動物媒介)ウィルスです。

ウィルスを媒介するダニは、固い外皮に覆われた比較的大型(種類にもよりますが、成ダニでは、吸血前で3~8mm、吸血後は10~20mm程度)のダニで、主に森林や草地に生息していますが、郊外、市街地でも生息しています。

どうやって感染するの？

マダニに刺されること以外にも、感染動物(犬、猫などのペット)の口腔、目やに、糞便、尿中などにウィルスが含まれているため、ペットなどの濃厚接触によっても感染する可能性があります。実際に、猫に咬まれたことが原因で人がSFTS ウィルスに感染した事例が報告されています。ただし、健康な犬や猫、屋内のみで飼育されている犬や猫から人がSFTS ウィルスに感染した事例はこれまでに報告されていません。

